

# えがお

上天草市議会だより



上天草市

第3号

2010年11月15日発行  
発行/上天草市議会  
編集/上天草市議会  
広報編集特別委員会  
Tel 0964-56-1111

主な内容

- 9月議会のキーワード……P2~3
- 樋島漁協損失補償問題報告…P6~7
- 一般質問 市政のココを問う……P11~17
- 「議会基本条例を考える」……P18

閉園してもこの笑顔と思い出は永遠でありますように。



(阿村保育園)

# 秋の大運動会

議会広報編集委員は、議会だより掲載の記事・写真を求めて、いろんな行事におじゃましています。秋は、保育園の運動会に数力所行かせてもらい、涙がでるほど感動した運動会もありました。かわいい笑顔の写真を御紹介します。



阿村保育園

光保育園

大道保育園



## 人生は楽・笑顔

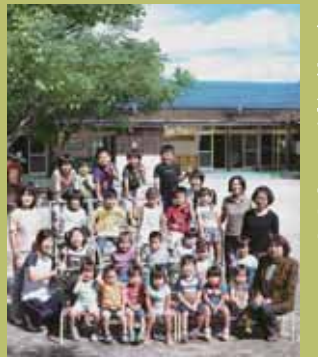
まちの笑顔  
シリーズ

【大道東】  
(ごうひでひこ)  
小浦秀彦さん 96歳



2年前まで毎日、家族の人が心配される中でも楽しく・笑顔で畑仕事を頑張っていました。今はときどきに、ひ孫さんと楽しい時間を過ごし、連れ合いの奥様とディサービスに仲良く通っておられます。温かい家族の中で、いつまでもお元気で過ごしてください。(\*^\_^\*)

◆表紙の写真  
阿村保育園児の皆さん  
来年3月で阿村保育園は閉園になります。この笑顔と思い出は永遠でありますように。



次の定例議会は

ぜひ傍聴にお越しください。

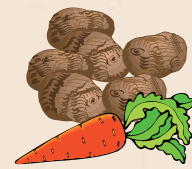
12月

です。

詳しくは議会事務局へ ☎0964-56-1111

## 編集後記

日没がめつきり早くなりました。議会広報活動を通して、たくさん「えがお」と元気をもらい、5歳くらい若返ったような気持ちです(笑)。私事ですが、現在13地区のまちづくりの一環として、「大道よかばい朝市」に出店するため、野菜づくりを励んでいます。来てくださる皆さまに喜んでもらえるよう、同じ農作業仲間と、いろんな情報交換や楽しい会話をしながら農作業に汗を流しています。夏場の朝々の水やりのおかげで特別おいしい里芋が出来ました。(須崎みつえ)



上天草市議会広報編集特別委員会  
委員長 猪塚 安親  
副委員長 津留 和子  
委員 川口 望  
須崎 光枝  
田中 たつお  
平田 晶子

# 「指定管理者制度」は効果的か？



# 「学校統廃合」が進んでいます！

近年における全国的な少子化傾向の中、上天草市においても児童・生徒数が年々減少しています。この傾向は、今後ますます顕著となっていくものと考えられることから、学校規模の小規模化、過小規模化により予測される子どもたちの教育環境を、より望ましい環境に整備し、確保するという観点に立って、学校運営全般の見直しを検討する必要があります。

このような課題を検討するため、平成18年6月に有識者、市内各種団体の代表者、保護者代表、学校関係者などで構成された「上天草市公立学校規模適正化審議会」を設置し、約1年1カ月の審議を経て、市公立学校規模適正化について答申がなされました。市教育委員会は、この答申を受けて、平成19年12月に学校規模適正化基本計画を策定しました。

## 小中学校統合計画が策定された背景

### 小学校の統合計画と進捗状況

学校名	使用施設名	計画に記載されている内容	時期	計画の推移など
1 登立小学校	登立小学校	現状維持		
2 上小学校	現上小学校	上小と上北小	H23.4.1	統合延期 H24.4.1統合に向けて協議中
上北小学校		上記統合校と湯島小	H25.4.1	
3 湯島小学校	未定	維和小と中北小と中南小	H28.4.1	統合済
維和小学校		中南小と江後分校	H20.4.1	
中北小学校		今津小と樋合小	H22.4.1	
4 中南小学校	現今津小学校	今津小と樋合小	H22.4.1	統合済
江後小学校		上記統合校と教良木小	H26.4.1	
今津小学校		上記統合校と阿村小	H28.4.1	
5 樋合小学校	(未定)	上記統合校と阿村小	H28.4.1	統合済
教良木小学校		現高戸小学校	高戸小と樋島小	
6 阿村小学校	現高戸小学校	高戸小と樋島小	H23.4.1	3校でH23.4.1統合決定
大道路小学校		上記統合校と大道路小	H25.4.1	

### 中学校の統合計画と進捗状況

学校名	使用施設名	計画に記載されている内容	時期	計画の推移など
1 大矢野中学校	現大矢野中学校	大矢野中と維和中と湯島中	H25.4.1	統合
2 維和中学校		今津中と教良木中	H24.4.1	
湯島中学校		上記統合した中学校と阿村中	H27.4.1	
3 今津中学校	現今津中学校	現状維持		統合
教良木中学校		龍ヶ岳中と大道路中	H23.4.1	
4 阿村中学校	現龍ヶ岳中学校	龍ヶ岳中と大道路中	H23.4.1	統合決定

教育委員会では、この基本計画を進める際は、学校区ごとに説明会を開催し、「保護者・地域住民の理解」のもと、「児童・生徒の生活圏、通学距離、通学時間、通学路の安全性」などに十分配慮することとしています。議会としても、地域の意見を重視しながら、関連条例や陳情の議決を行っています。

9月議会では、龍ヶ岳地区の小・中学校統合に係る条例改正について、地域・保護者の理解を得ているとごういひで、全会一致で可決しました。

## 「指定管理者制度」とは…

従来、体育館や公園など「公の施設」の管理は、当該地方公共団体が出資する法人、公共団体、公共の団体に限定されていましたが、平成15年の地方自治法改正に伴い、地方公共団体の指定した民間企業やNPOなど、幅広い団体にゆだねることが可能となりました。

◆ 導入の目的としては

- ① 多様化する住民ニーズに効果的、効率的に対応するため、民間事業者のノウハウを活用する。
  - ② 住民に、より多様で満足度の高いサービスを提供する。
  - ③ 自治体の経費削減。
- などが挙げられます。

## 上天草市の制度導入状況

上天草市では、現在12の公の施設で導入し、運営されています。

◆ 大矢野総合スポーツ公園・さんぱーるスパタラソ天草・樋合海水浴場休憩施設「海の家」・龍ヶ岳山頂自然公園・ミューイ天文台・姫戸小島公園・白嶽森林公園・姫戸諏訪公園・松島総合運動公園・松島展望休憩所・老人福祉センター

## 導入・指定にあたっての論点

指定管理者制度を導入するには、関連条例の改正や、管理者の指定など、議会の議決が必要です。◆ 議会で争点論点になる事項

- ① 指定管理料の算定  
積算根拠などが問われます。松島総合運動公園指定管理料年間309.5万円。スパタラソ天草指定管理料年間280.3万円。
  - ② 雇用の問題  
地元から優先的に雇用されるのか。
  - ③ 修繕費用の取り扱い  
施設設置者の市がいくら以上を行うのか。(指定管理者の修繕費用の負担上限額)
- などがありません。

## 9月議会で議論になった「市斎場」の指定管理者制度移行

9月議会に提案された「斎場条例の一部改正案」に対し、議案質疑や、一般質問、また所管の委員会等で大いに議論が交わされました。斎場は、現在市役所環境衛生課の管理の下、市直営で3名の委託職員で運営されています。

## 市斎場⇒指定管理者制度へ？



施設を大改修



斎場の過去3カ年の利用状況は、平均約650万円、1年間の運営費用としては1216万円ほど掛かり、不足分を市の予算から補充しています。

また、施設の老朽化が進み、「故人との最後の別れの聖所」としては適しない施設では」とのことで、大改修工事を行い、故人の旅立ちの場としてふさわしい施設に生まれ変わりました。工事は、太陽光発電といった省エネ設備をはじめ、収骨室の新設、ロビーの改修、トイレの改修、炉の補修等々、約9000万円の巨額を投じたところです。

9月議会では、これだけ巨額を投じて改修した施設を、なぜすぐに指定管理者に委託せねばならないのか、市直営ではなぜだめなのか。斎場は営利ではない。サービス向上は、職員の教育指導で改善できるはず。ここ1年間ぐらい経費の推移を見た上で検討しても遅くない、との議論が交わされました。

市執行部は、このような意見をふまえ、1年間ぐらい経営状況を精査した上で、考慮したいとの結論に達したところであり、今後も大いに議論の対象になる案件です。(P8にも関連記事あり)

# ザ・討論

## 反対討論

宮下昌子

● 議案第56号 一般会計補正予算

① 農業振興費 貸付金 427万7千円  
貸付先のパライソ上天草株式会社が、まず一般金融機関から借り入れをして、その利子分を市が補給するなどの方法もある。これまでも様々な支出がされているので、もう少し慎重に検討すべきだ。

② 教育費 報償費 504万円  
小中学校の児童生徒2520人に対する図書カード2000円分の購入は、どんなに本を増やしても宝の持ち腐れとなりがねない。まずは、専門職員である図書館司書の配置をすべきではないか。また、今回は補正予算で緊急を要するものとは思えない。

# 決議

渡辺勝也議員は7月10日市内の一般女性に対してセクハラ行為を行ったとして、『熊本県迷惑防止条例』違反で書類送検された。このことは、本人も認めており、このセクハラ行為は『上天草市政協倫理条例』にも反する大失態といえる。また、市民からも批判の声が相次いでいる。

もはや一人の議員だけの問題ではなく、市民に開かれた議会をめざし『議会基本条例』の制定に向けて動き出した上天草市議会の名譽を辱し、市民の信頼を大きく失墜させるものと言わざるを得ない。また、新聞紙上に掲載後開催された全員協議会の中で、本人は「そういうことはしていない」とはつきり発言されたが、結局我々同僚議員に対して虚偽の発言をしたということになり、このことに対しても大きな怒りに感えない。

渡辺勝也議員は、セクハラ行為があったという事実があるにもかかわらず、現在に至るまで自ら辞職する意思を示していない。今、市民が我々議員の対応を注視している中で、市議会が市民の信頼にこたえる議会であり続けるためにも、自浄作用を発揮して、信頼回復を図らなければならない。

よって、本市議会は渡辺勝也議員に対し、議員を辞職するよう勧告するものである以上、決議する。

議員辞職勧告決議  
渡辺勝也議員

議員発議により、「熊本県迷惑防止条例」違反により書類送検された渡辺勝也議員に対する辞職勧告決議案が、賛成16、反対2、棄権1で可決されました。

# 9月定例会

## 条例改正

(主なもの)

### ● 上天草市保育所条例の一部改正

少子化に伴い、公立保育所の適正化を図るため、平成23年4月1日に市立阿村保育園を廃止するための条例改正。



阿村保育園最後の運動会にて園児と先生

可決

### ● 上天草市学校設置条例の一部改正

平成23年4月1日から上天草市立高戸小学校・樋島小学校・大道小学校の3校が統合して、『龍ヶ岳小学校』が誕生し、龍ヶ岳中学校と大道中学校が統合し、新たに『龍ヶ岳中学校』として開校するための条例改正。

可決

# 議決の結果を公表します!

重要議案等に対して、各議員が「賛成」「反対」のどちらであったか、下記のとおり公表します。



## 議案等の賛否表

議案番号	議案名	賛否	結果	表決数	平田晶子	何川雅彦	田中たつお	須崎光枝	宮下昌子	西本輝幸	高橋健	小西涼司	島田光久	川口望	田中万里	北垣潮	園田一博	窪田進市	津留和子	桑原千知	渡辺勝也	田中勝毅	猪塚安親	新宅靖司	堀江隆臣
議案51号	上天草市葛崎農村公園施設条例の制定について	修正案に対し賛成か※1	修正可決	20-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案56号	上天草市一般会計補正予算(第3号)	原案に対して賛成か	可決	14-6	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情第14号	維和小中学校統合計画の見直し及び一貫教育化に関する陳情書	不採択とすることに賛成か	不採択	19-1	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情第17号	湯島地区北側護岸保全(道路)整備事業に関する陳情書	継続審査とすることに賛成か	継続審査	19-1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第4号	渡辺勝也議員に対する辞職勧告決議	決議を可決することに賛成か	可決	16-2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○ 賛成 ● 反対 — 議長及び利害関係者は除く ※1 P8参照

## ご意見箱

9月議会を傍聴された方からいただきましたご意見の一部をご紹介します。

- ・質問する人の勉強不足が感じられる。
- ・答弁者もあいまいな解答が目立つ。
- ・傍聴席で私語が目立つ。入場する際注意をしてください。

## 第3回 市議会臨時議会の報告

平成22年7月29日に臨時議会が開催され、次のことが審議されました。

議案第47号 大矢野中学校体育館改築(建築)工事請負契約

- ・契約金額/3億6,120万円
- ・契約の相手方/吉永・山口特定建設工事共同企業体

可決

## 陳情

### ● 維和小中学校統合計画の見直し及び一貫教育化に関する陳情書

維和開発促進期成会会長 山崎哲哉

1. 維和小中学校の統合計画の見直し
2. 維和小中学校の一貫教育化

不採択

学校の統合計画については、地域住民の理解のもと答申に基づいた計画にそって進めていく。また、小中一貫教育については、現状の教育委員会の体制として、時期尚早で、新たな教育方針を取り入れることは難しい。今後保護者や地域と十分話し合い、説明会で住民の声を吸い上げながら、取り組んでほしい。

### ● 湯島地区北側護岸保全(道路)整備事業に関する陳情書

湯島地区  
区長代表 古賀 葵 他3名

継続審査

## 補正予算

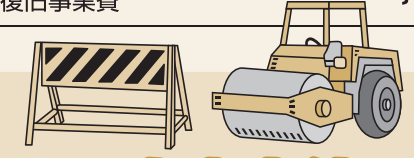
(主なもの)

### ● 平成22年度上天草市一般会計補正予算(第3号)

歳入歳出予算の総額に、それぞれ6億1,859万5,000円を追加し、総額を156億7,194万2,000円とするもの。

#### 歳出の主なもの

- ・龍ヶ岳小中学校の統合に伴う小中学校施設整備等の事業費 **6,400万円**
- ・水産振興を図る水産資源回復・基盤整備工事等の事業費 **2,700万円**
- ・市道等道路整備事業費 **2,600万円**
- ・豪雨による農地・林道・市道等の災害復旧事業費 **2,200万円**



## 人事案件

人権擁護委員 大矢野町 池田 多美子 氏

可決

同意

# 樋島漁協損失補償問題 **中間** 報告

●第5回 10/15

●第4回 8/27

●第3回 8/6

●第2回 7/23

●第1回 7/8

←委員会開催

●6/30 特別委員会設置

## 特別委員会から樋島漁協への要請

- 求償権を市に付与する契約をすること
- 自己競落で取得した土地は、樋島漁協が算定した金額で買い取り返済に充てること
- 外部出資金を返済に充てること

**要請** ⇄ **拒否**

## 樋島漁協の回答

臨時総会を開催し協議を行った結果、不動産評価の下落や樋島漁協の存続等を勘案し、そのすべてを拒否するとの回答。



## 上天草市への要請

樋島漁協に対する道義的責任を問う意見が特別委員会で強くあり、現状のままでは損失補償の実行に応じられないとの見解が多数を占めている。

### 特別委員会として

- 漁信基との裁判は顧問弁護士等の意見を鑑みてもメリットはなく、『訴訟にならないための交渉』を市は速やかに行うよう全会一致で要請。
- 樋島漁協に対する市の対応に不信感を感じるとして、市が漁信基や樋島漁協と今後どのような協議を進めていくのか、また、樋島漁協の道義的責任をどうするかなどについて市に回答を求めることとした。

## 市の回答

(H22.10.15現在)

- (提訴について) 9月末になり樋島漁協の担保物件の土地・建物が売却され(1,500万円)、漁信基へ支払われたことにより、9月末での『提訴』の回避はできた。
- 樋島漁協より漁信基へ1,500万円が支払われ、一定の誠意が示されたが、今後とも樋島漁協との協議を続けていく。9月24日現在の残債は、3,850万100円である。

6月議会で設置された**樋島漁協損失補償調査特別委員会**が7月から10月にかけて計5回開催されました。今号では、これまでの審議の経過について報告いたします。

## 現状と調査する事項

樋島漁協の熊本県漁業信用基金協会(以下:漁信基)に返済すべき債務が、平成19年12月31日の償還期限を2年半以上経過しても返済できず、なお5,400万円ほどの残債があることに対して、損失補償をしている上天草市には支払い義務があるとして、漁信基から支払催促が幾度となくあっている。しかし、市は支払いに応じておらず、その意志がないとして、漁信基より支払いを求める「提訴」の方針が伝えられていることを踏まえ、これまでの担当課の取り組みと問題点の把握を行った。

## 問題点・疑問点整理

- 樋島漁協より提出された『市には一切迷惑をかけない』という誓約書の事項が履行されなかった。漁協と市のこれまでの対応は。
- 市が損失補償金を支払った場合、求償権が放棄されているため、その分を樋島漁協に請求できない契約になっている。税金で補償金を支払った場合、市はどうするのか。
- 樋島漁協の債務は、市が損失補償していない分から先に返済されているが問題ないのか。
- 樋島漁協のこれまでの返済状況と財産処分はどうなっているのか。

## 樋島漁協の考えと現状

7月23日・8月6日の特別委員会では樋島漁協関係者も参考人として会議に出席していただき、これまでの経緯や現在の状況をお聞きした。

漁協から、『樋島漁協として再建のためにも最善の努力を行ったが、結果として5,400万円余りの残債が残ったことについて責任を痛感している。』とのお詫びの言葉がありました。

上記問題点の中では・・・

- 返済については、債務の元となっている転借債務者(漁協組合員)のうち、1人を除き保証人に支払い能力はない。
- 旧龍ヶ岳町の損失補償ありとなしの債務弁済優先順位については、平成11年12月8日に漁信基、樋島漁協、龍ヶ岳町の三者で確認がなされている事項である。

※1 (A)のために債務を弁済した者(B)が、(A)に弁済を求める返還請求権のこと。この場合(A)は樋島漁協、(B)は上天草市

# 上天草市議会 常任委員会

9月7日の本会議で委員会に付託された案件の審査を、3つの常任委員会で行いました。委員会審査における主な質問とその答弁、委員からでた意見などを紹介します。



文教厚生常任委員会は  
大矢野自然休養村管理センターへ



経済建設常任委員会は  
湯島の護岸整備陳情箇所へ  
(船より護岸を確認中)



総務常任委員会は市斎場へ

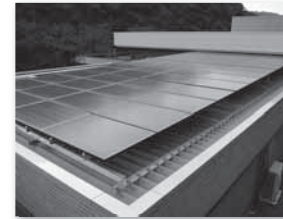
## 総務常任委員会

9月16日、付託された7議案の審査を行った結果、すべて原案のとおりとしました。また、議案審査を行う前に、上天草市斎場の改修工事が一部検査終了したことに伴い、現地を調査しました。

議案第52号  
上天草市斎場条例の一部改正

**問** 指定管理者制度導入の検討はいつ頃からしているのか。また、募集の要項を作成して議会上程するべきではないか。

**答** 平成20年4月から市役所内の担当者会議で対象施設として検討してきました。募集の要項はまだ確定しておらず、現在指定管理者候補者選定委員会に意見を伺っているところです。  
(環境衛生課)



太陽光発電設備



収骨室設置

## 委員からの意見

建物の改修及び太陽光発電などの省エネ対策として、約9000万円の設備投資をしたばかりで指定管理者にするというのは理解できない。1年ぐらいかけて電気代など必要経費を計算し、管理委託料を算出すべきではないか。

**意見を踏まえて**

今回は指定管理者にできるという条例改正をして導入については、1年以上かけて精査し、いろいろな問題がクリアできた時に移行していきたいと思えます。(環境衛生課)

可決

議案第56号  
上天草市一般会計補正予算(第3号)  
【所管部門】

**問** 龍ヶ岳統括支所と別館の改修は。

**答** 別館は雨漏り工事をする予定でしたが、小学校周辺の付帯工事として、平成24年4月頃に取り壊す予定なので、統括支所の地下を改修し、市民が利用できる会議室を設けます。現在別館を利用して加工グループには、平成24年3月までに移設をしていただきたいと説明しています。  
(龍ヶ岳統括支所)

可決

## 経済建設常任委員会

9月15・21日、付託された7議案と陳情1件の審査を行い、条例1件を修正し、陳情は継続審査としました。その他の議案は原案のとおりとしました。  
また、議案審査の前に、条例改正や陳情に係る現地の調査を行いました。(湯島と葛崎へ)。

議案第51号  
上天草市葛崎農村公園施設条例の制定

## 委員からの意見

(龍ヶ岳)葛崎農村公園内に神社仏閣が存在するため、政教分離の観点から、『市が管理する公園部分とそうでない部分を明確にする必要がある』として委員4人連名で修正案が提出されました。



賛成多数

条例に「団体営大道地区中山間地域総合整備事業により造成されたものに限る。」を加える。

修正

## 文教厚生常任委員会

9月14日、付託された10議案と陳情1件の審査を行い、議案はすべて原案のとおり承認し、陳情については、不採択としました。  
また、議案審査の前に、条例改正が提出されている大矢野自然休養村管理センターを視察しました。

議案第54号  
上天草市学校設置条例の一部改正

**問** 龍ヶ岳地区の小中学校の統合形態は、スクールバスの運行はどのようになるのか。

**答** 校名は「龍ヶ岳中学校」「龍ヶ岳小学校」で決定していますが、龍ヶ岳中に大道中が吸収されるわけではありません。校歌や校章もつくり変えて、新しい学校ができるということ。スクールバスの運行は、統合準備委員会の中で保護者の皆さんと協議し、部活動をする生徒に十分配慮して計画をつくりたいと思えます。(学務課)



可決

上天草市一般会計補正予算(第3号)

**問** 図書カードを購入し、小中学校の学級に配布する予算が計上されているが、昨年度実施して、学校からの意見や成果はどうだったのか。

**答** 学校は常に図書が不足している状況であり、図書カードを配布して、子どもたち自らが本を選び、読書する動機づけのついでに欲しいと思っています。昨年度、その効果はあったと考えています。(学務課)

小中一貫教育を視察

可決



8/24

維和地区より「小中一貫教育」導入の陳情書が提出されていますので、先進地の状況を学びに「富合小学校」と「産山小中学校」を訪問しました。両校とも文部科学省の教育課程特別校の指定を受け、小中学校9年間を通して、子どもたちに「人間力」「国際力」などの力をつけるための教育を実践されていることがよくわかりました。  
しかし、導入にあたっては、教育委員会や学校の体制づくりなど、環境整備が重要であることも分かりました。

# 市政のここを問う

一般質問

9月定例会では12人の議員が一般質問を行いました。

**市長** 日本の貿易相手国の第一位は中国であります。そういった国が隣に出て来ているわけです。地場産業の育成、あるいは活性化ということですが、経済の活性化はビジネスでありまして、ビジネスは何かと言いますと、マーケットの開拓である。

**島田** 市は昨年度より、特産品の輸出などを視野に、職員を何度も海外へ派遣し、食材のニーズ調査、市場調査をしている。(台湾・上海・香港・銅陵市へ) また今年10月には、銅陵市より招待を受けて、市長他3名で中国を訪問される予定です。上天草市にとって、中国との経済交流は、将来的にどの程度効果があるのか。

**Q** 経済の活性化はどこのマーケットの開拓が重要

表1 上天草市が行った海外の調査(H21・22)

時期(平成)	訪問先	訪問者	目的
21年11月	香港	職員1名	食材調査など
22年1月	上海	職員4名	観光事業調査など
22年3月	台湾	職員3名	食材調査など
22年1月	銅陵市	職員5名	友好都市交流調査
22年7月	銅陵市	市長 議員4名 職員4名	友好都市交流調査(招待)

※注1 10月の中国訪問は中国情勢の影響により延期になりました。

**島田** 中国のマーケットに売り込んでいくための、絶対的な量を確保できる突出した産物はあるのか。本市の農水産物は、主に熊本、福岡地域で販売されています。まずやるべきことは、地場産品の生産性を上げるための支援対策であり、そして国内の流通で認知されることが先です。考える順番が違うのではないかと。

一般質問

**A** 対中国、マーケットの開拓が重要



島田 光久 議員

## 中国との交流『進める』べきか?



### 中国安徽省銅陵市訪問記

中国銅陵市から要請を受け、去る7月19日から22日までの4日間、市長を含む執行部と議会代表あわせて9名で訪問いたしました。目的は、現在上天草市が検討している銅陵市との友好都市締結の是非について、現地視察を行うとともに、中国の担当者との意見交換を行い、有効な交流事業が実施可能かどうか調査するためでした。今回、訪問の結果についてご報告します。



### ◇銅陵市の概要

中国南部の長江流域にある都市で人口は約70万人、主な産業は銅の精製で工業分野が発達している。近年は人口増に伴い、観光分野にも力を入れている。しかし、日本からの交通アクセスはよくない。(上海から陸路で5、6時間)



### ◇経済・観光交流事業

現在、国家レベルの開発区に指定され、圧倒的な投資マネーが集中、飛躍的に開発が進んでいる。日本料理の出店予定地などを視察したが、投資額が1億円程度と大きく、投資的価値を見いだせるかどうか定かではない。ただし、2、3年後には空港や鉄道の建設で利便性の向上が図られる予定で、更なる発展が見込まれる。

### ◇学校・文化交流事業

子どもたちの相互交流事業が可能かどうか、小学校を訪問した。新しい校舎であったが、トイレや水道については、衛生環境はよくない。ホームステイ事業については、ドイツなどと20年にわたり実施中。ホストファミリーの自宅を訪問したが、大変豪華な住宅だった。ただし日本語の会話はほぼ不可能。スポーツは卓球やテニスが盛んで、日本食を含む文化的な交流はまだそれほど浸透していない。

### 今後の可能性

スポーツ・文化交流や経済交流など、将来的な国際交流の有効性は感じられるものの、一方では文化や風習、政治システムの違いを実感し、現実的に交流を行うとなると慎重な判断が必要との見解が訪問した議員から多く出されました。ただし、銅陵市から熱烈的なアプローチがあるのも事実で、議会としては、友好都市締結については急がず、慎重に対応し、まず民間を含む人的交流からはじめてはどうかとの意見が出ています。

## まちの活性化【大道よがばい朝市】(13地区のまちづくり)



まちづくりの加工部のみなさんがつくり



おいしいものができ



地域が活性化する

**Q** 龍ヶ岳小の建設は設計段階から地域の声を聴く考えはないか

**A** 龍ヶ岳地区の方々と検討します



北垣 潮 議員

**北垣** 6月議会の一般質問の中で、『龍ヶ岳統括支所の一部を別館会議室のように使えないか』という要望に対して、スピーディに9月議会で370万円の改修工事を組んでもらい、地域の方々も大変喜んでおられる。同じく先の議会で、市長が『前向きに検討したい』と答弁された、瀬戸から梶島橋の歩道拡幅工事についてはどうなっているか。

されている。憲法第93条「地方公共団体には、法律の定めるところにより、その議事機関として議会を設置する」ということが最初にある。地方自治法の目次には、第2編第6章に議会、第7章に執行機関とある。議会をはじめに記すように見直す考えはないか。

**建設部長** 早速設計に入り、23年度中の完成を目指します。

**総務課長** 県内では天草市、熊本市、合志市が議会を最上段に置いています。自治法の目次に沿ったところを検討します。

**北垣** 龍ヶ岳小学校の建設について、地元の木材や石材を利用するなど、設計の段階から、学校関係者、PTA、地域の方々の意見を取り入れる考えはないか。

**市長** 議員御指摘のようなことが必要であれば、改正等も可能かと思いを検討します。

**【行政機構図における市議会の位置付け等について】**  
**北垣** 市の行政機構図では議会が市長部局と農業委員会に位置付け



新しい龍ヶ岳小学校の校舎の位置は、「上天草市立学校施設整備計画検討委員会」で検討した結果、現在の高戸小の位置に建設することが認められました。

**Q** 障がいのある子どもたちの教育条件整備を

**A** 資格のある補助員、通級指導教室の設置を検討



宮下 昌子 議員

**宮下** 特別支援学級の設置数は、**教育部長** 20年度は16学級27人、21年度は17学級34人、22年度は20学級40人で年々増加傾向にあります。**宮下** 教員、補助員の配置は十分か。また、通級指導教室の設置はあるか。**教育長** 教員の配置は十分とは言えない状況で、教員免許を持った補助員を配置できれば一番いいと思います。通級指導教室については、今後検討させていただきます。

**宮下** 『特別な支援を必要とするすべての子どもたちに豊かな教育を』という観点から、学級の増設、適正な配置、施設整備の充実、教員の専門性の保障など、もっと教育予算の充実に努めるべきではないか。**市長** 必要があれば当然予算計上させていただきます。対処していきたいと思っております。

**【学校給食について】**  
**宮下** 生産者及び販売業者、そして学校の三者がうまく折り合って、地産地消の取り組みを進めるために組織づくりをしていただきたい。



**用語解説**  
**特別支援学級** 知的障害、肢体不自由、言語障害、自閉症・情緒障害などで、教育上特別な支援を必要とする児童生徒のために置かれた学級。学校によって、「ひまわり学級」や「なつかし学級」などの呼び方がある。  
**通級指導教室** 小中学校の通常の学級に在籍している軽度の障がいのある児童生徒に対して、各教科等の指導は通常の学級で行いつつ、障がいに応じた特別な指導を特別の場で行うという特別支援教育の形態の一つ。

**Q** 特産品の開発には早急な体制整備が不可欠では

**A** ブランド推進室を設置する



窪田 進市 議員

**窪田** 特産品づくりやブランド化について、『検討します』『前向きに進めていく』などといった回答が多いが、それでは具体性に欠ける。組織体制・人的体制などを充実させ、『動ける機能』『受け皿づくり』の早急な整備が必要ではないか。

**経済振興部長** 本年度建設する農林水産加工開発センターで、新商品の研究開発、ブランド品の確立を図りたいと考えています。また、開発センターと連携する『上天草市農林水産物ブランド推進協議会』の立ち上げも現在準備しています。

**市長** 来月1日を目前に、市役所農林水産課内にブランド推進室を設置し、専任職員を配置する予定です。

また、来年1月に完成予定の開発センターや、ブランド推進協議会が主体となりまして、上天草市産品のブランド化に向けて取り組んでまいります。

今、経済浮揚に向けた新たな動きが始まるうとしていっています。



10月1日  
ブランド推進室を設置

KAMIAMAKUSASHI GIKAI DAYORI

**Q** 松島庁舎建設について

**A** 合併協定の内容は尊重する。建設する方向で動いていく。



田中たつお 議員

**田中** 松島庁舎等建設検討委員会の委員について、どのように思っているか。**市長** それぞれ市の代表としての立ち位置で物事を考えていらつしやる委員と思えます。

**田中** 庁舎建設に対する市長の今の率直な気持ちをお伺いしたい。**市長** 合併協定の内容については、尊重する立場でございますし、それは就任以来ずっと通じてきているものです。現在、財政健全化を優先する上で、建設する方向で動いているというところは、間違いありません。また、どれくらいの規模の予算が投資できるかというのを考えた上で、検討委員会に答申をお願いしています。

**田中** 松島庁舎に現行の部局を配置することこそが庁舎建設の優先事項ではないか。**企画政策課長** 現行の部局をそのまま配置したいという思いは持っております。今後、建設工法等を検討する中で、庁舎規模が予算の範囲の中でおさまるようなことがあれば、

もちろん現行の組織を踏襲しながら、議論は進めたいと考えています。**田中** 庁舎建設費用起債ベース3億円ありきではなく、組織配置を考えた庁舎の議論を願います。



組織配置を考えた松島庁舎建設を！

【イノシシ対策についての提案】

**田中** 市民の皆様が困っているイノシシ撲滅のために、イノシシ課を設置し、本格的に取り組んでほしい。**市長** イノシシ対策は何年も言われていて、私たちも重々承知しています。今回、『イノシシ課』という組織体制をしっかりと取り組んでいくかどうかということですので、ぜひ検討していきたいと思えます。

**Q** 平成18年度に策定された市スポーツ振興計画の進捗状況は

**A** 計画どおり進むよう最大限努力する



高橋 健 議員

**高橋** 上天草市スポーツ振興計画が策定されて5年が経過しており、現在の進捗状況について以下の点について質問し、執行部より答弁があった。

①総合型地域スポーツクラブ全市内への普及状況及び、加入率5%達成について。

**教育部長** 既存クラブへの定着化支援事業、委託金、広報活動、クラブ会員へのメリットづくりなどに対して支援していきます。現在のクラブ加入率は1.7%（大矢野地区は3.3%）とまだ目標達成に至っていない状況です。

**高橋** ②小・中・高・地域指導者の連携及び上天草市指導者バンクの設立について。

**教育部長** 合同研修会・教室等を各種目にて行っていく中で連携していません。指導者バンクについてはまだ設置されておらず、今後、体育協会、学校、クラブと連携して制度確立に向けて最善の努力をします。

**高橋** ③スポーツ振興基金の設置は22年度を目標と計画ではされているが、現状は。

**教育部長** まだ設置されていませんが、今年度、条例制定出来るよう努力します。

【子ども手当の現状と活用法についての提案】

**高橋** 国の時限立法として今年度から開始された子ども手当だが、市における受給者数は、それに伴い保育料や給食費等の未納者の状況はどうなっているか。

**健康福祉部長** 受給者は3453名、支給総額は約4億円です。保育料の未納が102件の2037万5000円程度ありましたが、42件107万5000円の入金があり、14人が完納されました。

**教育部長** 給食費は、20年度において小・中合わせて、未納の児童数24人、未納総額40万5889円となっています。

**高橋** 子ども手当は、子どもの教育のために使うよう設けられているが、支給額から給食費を天引きすることや一部を地域振興券等で支給することなど、地方自治体独自の工夫が出来るように国にお願いすべきである。

**Q** 松島庁舎等建設検討委員会の進め方に大きな疑問を抱く

**A** 市民アンケート調査などを実施し工法などを踏まえ考えたい



猪塚 安親 議員

**猪塚** 検討委員会の中で、『破綻寸前の市財政を好転させた努力が、松島庁舎建設で無駄にしてはいけない』との事務局の発言がある。

どんな認識で会を進めているのか。4町合併に至った経緯などわかった上での発言か。大きな憤りを覚える。重要な会議を非公開とした理由は、重要な会議を非公開とした理由はある人が来られることも想定されません。発言がしにくいとか、遠慮がちになるおそれがあり、活発で率直な意見を得るべく非公開としています。

委員を終了後に議論の内容等については、ホームページ等で公開しています。

**猪塚** 松島庁舎内の組織再編まで検討委員会で議論している。現在の配置等も合併協議会で決定したものだ。軽々しく変更すべき事案ではない。執行部主導の会の進め方は、真の庁舎検討委員会とは認め難い。今の二庁舎方式は、苦渋の選択の上に、今の上天草市が発足した経緯がある。

原点上に立ち返り議論・検討する必要があると感じるところだ。教育部署を龍ヶ岳統括支所へ、建設部署を合津



松島庁舎建設候補地の一つになっている保健センター

終末処理場へ配置する計画のようだが、下水道処理場建設当時の補助金交付（補助金適正化法）には何ら問題ないのか。

**企画政策課長** スペース的には問題なく、補助金適正化法に照らして検討しましたが、問題ないとの結論のベースをどこに置くかを示しているところであり、決定ではなくABC案も含めて検討し、結論を見出していきたいと思えます。

**猪塚** 一部署しか入れない建物は庁舎とはいえない。庁舎は住民のよりどころでもあるべき建物だ。大きな問題を短期間に決定するべきではなく、時間をかけ審議を尽くすべきだ。メンバーを入れ替えてでも検討することを望む。

**Q** 上天草高校通学バスの路線と便数は

**A** 2系統・朝夕2便ずつ運行している



小西 涼司 議員

**小西** 上天草高校直通バスの路線と便数はどうなっているか。

**企画政策課長** 龍ヶ岳の赤崎から姫戸・松島経由と、教良木方面から知十・松島を経由して高校へ向う2系統が新設されており、朝、夕2便ずつの合計1日8便が運行しています。

**小西** 直通バスと快速あまくさ号やSUNまりんバスとの連結があまり考慮されていないので、有明・本渡方面からのバス通学者は、松島での乗り継ぎに40分も待ち時間が生じている。どうにか調整できないか。

**企画政策課長** すぐには結論を出せませんが、産交バスと何か方策がないか、引き続き検討させていただきます。



(上)教良木⇄上天草高校 (下)赤 崎⇄上天草高校

【松島庁舎建設について】

**小西** 松島庁舎等建設検討委員会の開催状況と内容は。

**企画政策課長** 今年6月から計4回開催し、その中で新庁舎に配置する組織、建設規模、建設場所などについて検討を行っています。今後、市民アンケートの集約と、建設工法の議論を行い、11月を目途に新庁舎建設の答申案を策定し、市長への答申を予定しているところです。

**小西** 工法については、鉄筋コンクリートから鉄骨や木造に替えて、現組織をそのまま松島庁舎に残すことは出来ないか。

**企画政策課長** 庁舎の面積、建設費用等とあわせて検討していきたいと思えます。

【市長選出馬について】

**小西** 来年の市長選に向けた考えは、まずは任期満了まで責任を全うする事を第一に考えています。しかし2期目に向けての意欲と、どのような困難なことがあってもやり遂げる覚悟はできています。

**Q** 今後の統廃合計画の進め方は

**A** 説明会で統合の重要性を訴えていく



平田 晶子 議員

**平田** 維和中小中学校からも陳情書が提出されていたが、市立中小中学校の中小一貫教育導入の可能性は。

**教育長** 統廃合をまず考えているので、現状は一貫教育までやることは難しいですが、研究は続けてまいります。

【男女共同参画社会推進について】

**平田** 女性議会の進捗状況は。

**市民生活部長** 3つの委員会にわかれ、1月25日の開催に向けて4回の事前学習会を計画し、今までに2回の学習会を実施しています。

【観光振興について】

**平田** 1号橋の手前に『ようこそ上天草市へ』という看板が設置してあるが、ようこそ部分が色あせていて天草へ訪れる方を歓迎しているのが伝わらない。色だけでも塗りかえることはできないか。



**経済振興部長** あまくさ四郎観光協会とも協議をし、早急に対応します。

**平田** 市長が考える市のイメージアップ戦略とシンボルキャラクター



天草1号橋付近の看板「ようこそ上天草市へ」 この部分を要望



**Q** 子宮頸がん予防ワクチン接種の助成を実施してほしい

**A** 来年度導入の是非を今検討している



田中 万里 議員

**田中** 我々「会派みらい」に、市民から寄せられた声の中で、「子宮頸がん予防ワクチン接種の助成金を支給してほしい」という声が非常に多く、特に母親の方から「子どもたちの癌予防と生命を守るために」と切実なる声が寄せられている。先の6月議会でも、同じ「会派みらい」の議員が要望したが、その後、市はどのような調査研究をされたか。また、本市の子宮がん罹患（病気になること）の現状をお聞きする。

**健康福祉部長** 6月以降、他自治体状況は大きく変化し、全国の自治体の約7%が今年度助成実施ということで予算要求などを行っています。本市としては、「対象年齢をどうするのか」などを現在検討しています。また子宮がん罹患された方は、この3年間で2名の方が発見されています。

**田中** 子宮がんと診断された後、年間の治療費、それに伴う市の負担、将来的な市の損失について、どれくらいかかるか。



**子宮頸がんワクチン接種**  
子宮頸がんは、国内で年間1万人以上が発症し、約3500人が死亡していると推計されています。予防ワクチンが承認され、「予防できる唯一のがん」と言われていますが、ワクチン接種は5万円前後の費用がかかるのが課題です。そのため、小学校高学年～中学生の女子を対象とした公費助成を求め声が高まっています。

**市長** 子宮頸がんワクチンについて、国の動向も当然見えていますけれども、当市なりの考えで、来年度導入の是非を検討しているとお伝えしたいと思います。

数字は違いますが、子宮がん治療費の平均として約250万円、個人負担はその3割です。また社会的な損失としては、生涯賃金から計算しますと1年間で278万円、合計しますと600万円ぐらいの年間損失になるのではないかと思います。

**Q** 市税徴収に対する改革は講じているか

**A** 納税相談を早目に行い、高額滞納者の抑制に努める



田中 勝毅 議員

**田中** 国は、補助金支出を見直し、一括交付金制度の導入を検討しているようだが、本市のような小規模自治体は益々財政が厳しくなることも予想される。市の対策をお聞きする。

**市長** 現在、リバイバルプラン（市財政健全化計画）ですべてコントロールしており、差し迫った課題とは見受けられませんが、将来的には大きな課題になってきます。そのためには無駄な投資はせず、出来る限り財政調整基金などの積立を行い、経済力の強化と市の税収確保に努めたいと思います。

**田中** 税の徴収について、以前の方々と現行の口座振込制度を比較すると収納率はどうか。また、他市の徴収方法は。

**市民生活部長** 17年度まで納税組合が存在していましたが、比較すると17年度が96.6%で、21年度は94.6%と2%減少しています。また、天草市では、納税組合に準じたような組織があることを確認しています。

**市民生活部長** 近年の不況のあおりを受けまして、税収もダウンしています。納税相談を早めに行い、高額滞納者の抑制に努めます。

市税の収納率と現年度課税分の未済額

年度	収納率(%)	未済額(円)
17	96.6	67,217,138
18	96.0	83,257,311
19	95.5	100,321,423
20	95.4	104,175,147
21	94.6	114,973,352

**Q** 企業誘致に係る

**A** 3年間で約1億9000万円です



西本 輝幸 議員

**西本** 市長は就任以来、行政運営、地域の活性化に頑張っておられたが、ここで、選挙時の公約であるマニフェストの進捗状況について伺う。

10年間で30社、500人の新規採用を目標に、企業誘致を約束されているが、成果は出ていない。平成20年から22年度までの3年間の動向について説明を求める。

**経済振興部長** 平成20年の4月から『企業誘致課』を設け、職員5人体制で、地場産業の振興、企業誘致に取り組んでいます。

**西本** 3年間の事業費や人件費など、予算合計額は。

**経済振興部長** 合計1億9016万1000円になります。

**西本** 約1億9000万円の市税を使って、企業は1社も誘致できず、新規雇用もできなかったことに、担当部長としてどう思うか。

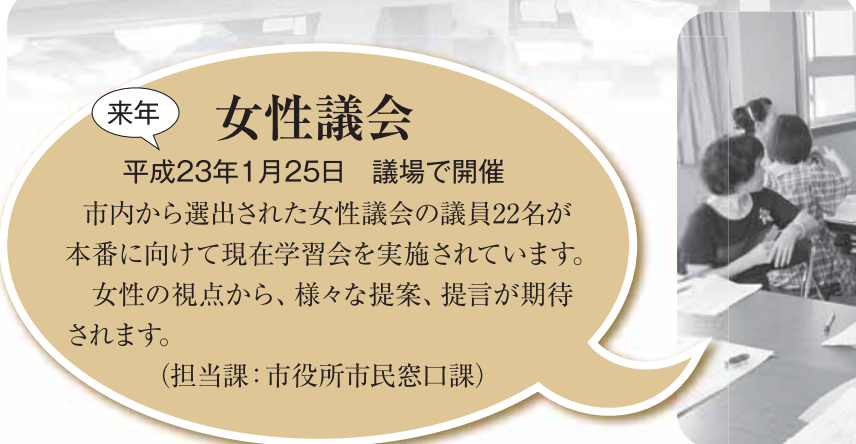
**経済振興部長** 企業誘致の実績は、現在1件もございませんが、企業訪問など地道に努力し、頑張るのみです。



「雇用の創出を！」

**西本** 10月から始まる国勢調査で人口が減少すると、今後地方交付税が減額され、財政状況はさらに悪化することも予想される。財政健全化に向けて、雇用の創出など、市長のマニフェストが実現できるように要望する。

# KAMIAMAKUSASHI GIKAI DAYORI 子ども議会・女性議会開催



## 子ども議会

平成22年8月3日 議場で開催

市内小中学校の児童・生徒の代表者が、議員として議会に参加し、市長・教育長をはじめ、いつも議会に出席している職員に、さまざまな夢のあるまちづくりの提言を行いました。

(市教育委員会主催)

取材した感想:すごい!将来ぜひ議員に

## 来年 女性議会

平成23年1月25日 議場で開催

市内から選出された女性議会の議員22名が本番に向けて現在学習会を実施されています。

女性の視点から、様々な提案、提言が期待されます。

(担当課:市役所市民窓口課)

### 山口安彦議員逝去



山口安彦議員は、任期の途中にして、8月16日逝去されました。(享年56歳)  
平成15年に旧大矢野町議会議員に初当選し、経済委員として活躍。合併後は農林水産常任委員長、議会運営委員長として市議会及び市政の発展に尽力されました。  
ここに謹んでご冥福をお祈りいたします。



## 議員の納税状況を公表します!

上天草市の政治倫理条例第2条では、「議員及び市長は、市民の信頼に値する倫理性を自覚し、市民に対し自ら進んでその高潔性を明らかにしなければならない。」と規定しています。

条例では納税状況報告の義務付けはありませんが、9月議会終了時に議員より提案があり、納税証明書を自主的に議長へ提出し、公開することとしました。

年度	20年度				21年度			
	市県民税	国保税	固定資産税	軽自動車税	市県民税	国保税	固定資産税	軽自動車税
平田 晶子	○	—	—	○	○	—	—	○
何川 雅彦	○	—	—	—	○	—	—	—
田中たつお	○	—	—	○	○	—	○	○
須崎 光枝	—	—	○	○	—	—	○	○
宮下 昌子	—	—	—	○	○	—	—	○
西本 輝幸	○	○	○	○	○	○	○	○
高橋 健	○	○	—	○	○	○	—	○
小西 涼司	○	—	○	—	○	—	○	—
島田 光久	○	○	○	○	○	○	○	○
川口 望	○	—	—	○	○	—	—	○
田中 万里	—	○	○	—	○	○	○	○
北垣 潮	○	○	○	○	○	○	○	○
園田 一博	○	○	—	○	○	○	—	○
窪田 進市	○	○	○	○	○	○	○	○
津留 和子	○	○	○	—	○	○	○	—
桑原 千知	納税証明書未提出				納税証明書未提出			
渡辺 勝也	○	○	○	—	○	○	○	○
田中 勝毅	○	—	○	—	○	—	○	—
猪塚 安親	○	○	○	○	○	○	○	○
新宅 靖司	○	—	○	○	○	○	○	○
堀江 隆臣	○	—	—	—	○	—	—	—

○ 納付すべき額が全て納付されている場合    — 納付義務がない場合    × 滞納がある場合

### 議会だより「えがお」が出来るまで



(議会広報編集特別委員会の様子)

定例会終了後すぐに集まり、記事の内容や原稿作成の分担を決めています。取材や写真撮影も編集委員が各所に伺いますので、その際はよろしくお願いします。  
※議会だより「えがお」は、議会終了後翌々月の15日発行です。(5、8、11、2月発行予定)編集作業と印刷・発行時期が合わず、記事内容が数力月前のものがありますがご了承ください。  
次回は、12月議会の内容を中心に、2月発行予定です。

## 議会基本条例を考える!

今回は、議会基本条例検討特別委員長の北垣議員に、『議会が目指すもの』で語っていただきました。



上天草市議会基本条例検討特別委員長 北垣 潮

### 議会基本条例制定を目指して

2000年の地方分権一括法の施行により、議会は自治体業務のほとんどの領域について審議する事になり、権限が拡大して来ましたが、

その中で、重要になるのは『二元代表制』の考え方で、これは、『首長に執行機関の役割』、『議会に議事機関の役割』という異なる役割で、どちらが欠けても動けないという意味で、よく車の両輪に例えられています。

市長を与党として支えるとか、野党勢力として批判するという話ではなく、二元代表制の基本原則とされる『機関対立主義』の原点に帰り、執行部と議会いづれが民意を反映するか、議事機関としての機能が求められるか、議事

議会基本条例検討特別検討委員会では、先進地の嬉野市議会、

大村市議会、近くでは御船町議会のシンポジウムを視察、勉強してきました。また、平成22年1月には全国で最初に条例を制定した北海道栗山町に議員有志で勉強に行きました。  
市民の皆さんの声をとり入れ工夫を重ねて、着実に議会基本条例制定に向けて努力していきます。

### 議会報告会

「市民と議会とのつよい」を開催  
議会基本条例制定に向けた取り組みとして、議員を4班に分け、次のとおり報告会を計画しました。

- 11月10日 農村婦人の家(登立)
- 11月11日 榎島老人福祉センター
- 11月12日 教良木出張所
- 11月15日 大道老人福祉センター
- 11月16日 アロマ
- 11月16日 大矢野庁舎書庫棟2階
- 11月17日 姫戸老人福祉センター
- 11月17日 維和出張所

★ 時間… 19:00～  
(1時間半程度)  
報告会の内容については次号で詳しくお知らせします。

## 「男女共同参画社会」を学ぶ!

### 議会での研修会を実施

上天草市議会女性議員4人から、「男女共同参画社会」について正しく学ぶための議員研修会開催の要望があり、8月30日に大矢野庁舎会議室で実施しました。  
講師の先生は、熊本県くまもと県民交流館長(男女共同参画センター)の辻本英子先生をお招きして、「男女共同参画社会」づくりがなぜ必要か? 「女性の人権



への配慮」というテーマで講演いただきました。  
研修会では、議員と市役所の部課長・男女共同参画推進プロジェクトチームの職員と一緒に学びました。  
天草地域は「男女共同参画」に対する認識が高いとは言えませんが、今回その重要性をしっかりと学び、議員としても、市民としても、積極的な推進が必要であると改めて感じました。

